

# 第14回コンGRES大会

12月7日、8日に開催される日本ホメオパシー医学協会の第14回コンGRESに向けてのメッセージ。

【由井寛子大会会長のメッセージ】

医学にしる、科学にしる、農業にしる、日本復興にしる、すべてが愛がある心から始まり、国防でさえも、国家や国民を守りたいという崇高な愛がなければ成立しません。

医師であり、錬金術師であったパラソーサスは「愛なき者は、医学をやるべきではない。」

は、人を癒したり、科学の発展に寄与することはできないのです。日本人の心に根付く

## すべて愛がある心から始まる

### 由井寛子 大会会長のメッセージ

い。」と言ひ、また、

「科学は神から由来するものである。」と言っています。神の道から外れた愛なき存在

神道は、温情とあらゆるものを思いやる心であり、その背景には、人類愛、生きとし生けるものすべてへの愛情

捨て、他人や全体の視点から見た利他の精神、愛の精神で物事をとらえていかなければなりません。愛なき利

己的な精神が、私たちの目を曇らせ、真実から遠ざけてしまったのです。

☆愛の心で医学をみる  
☆愛の心で自然をみる  
☆愛の心で人々をみる  
☆愛の心は生きとし生けるものを敬い慈しむ  
慈悲であり、信仰心である。

人間よ、愚かになるな。心理を探求し続ける！  
万物生命、その存在自体に感謝し、命そのものを生きられんことを！



えてくる。  
☆愛の心で科学をみる  
☆愛の心で自然をみる  
☆愛の心で人々をみる  
☆愛の心は生きとし生けるものを敬い慈しむ  
慈悲であり、信仰心である。

よう。  
真実はそのにある。曇りのない愛の目でみれば、すでにそこにある。勇気を持って真実を伝えていこう。  
すべての生きとし生けるもののために、自分を愛し、そして愛を発信していこう。  
愛は無敵だから。ホメオパシーの恩恵がすべてに降り注がんとを！